

# 目標達成計画

事業所名 グループホーム グランスウィートマリー

作成日: 平成 23 年 8 月 21 日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	3	運営推進会議において、市の職員や地域の民生員の参加はあるが、利用者やその御家族の参加がない。	平日昼間の開催ということもあり、仕事をもつ御家族の参加は望みにくい。まずは利用者本人に参加して頂くことから始めたい。	意志疎通の可能な方の中から本人の希望も加味し、参加を促していく。	4 か月
2	5	管理者および職員は、身体拘束について学ぶ機会をもち、その弊害についても理解しているが、御家族の要望もあり、常時玄関を施錠している。	玄関開錠は現状では困難であり、また開錠することそれ自体が利用者の安定に繋がるとは言い難い。 利用者が外に目を向けたその時、職員が共に戸外へ出掛けることができるよう努めていきたい。	業務の中でそのような時間を設ける。 予定外の時間において、そういった対応が可能 なよう職員間での理解を深めていく。	3 か月
3	2	地域(外部)との交流が乏しい。	利用者が望むボランティアを受け入れる。	達成済みである。 隣接施設と協働して利用者の希望を聞き、その結果として阿波踊りを見たい、との意見が多数あった為、地元の連に踊りを披露して頂く運びとなった。 今回のような取り組みを継続させたい。	0 か月
4					か月
5					か月

注) 項目の欄については、自己評価項目の№を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入して下さい。